

あとがき

〈編集顧問〉

和泉 徹
太田 保世
小川 聡
諏訪 邦夫
永井 良三
堀江 孝至

〈編集委員〉

小室 一成
巽 浩一郎
橋本 修
平山 篤志
福田 恵一
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
大江 元樹
北風 政史
小山 信一郎
中沢 潔

(五十音順)

今回の特集では、近年目覚ましい変貌を遂げつつある呼吸器感染症診療の最新的话题を、斯界でご活躍の7人の先生方に解説いただいた。

高橋進先生らは、東日本大震災を中心に災害時の呼吸器感染症についてまとめられた。震災直後インフルエンザの大規模アウトブレイクはなく、むしろ細菌性肺炎の患者が目立ったことなど様々な分析をされ、震災直後からの病々連携の重要性を指摘された。

関雅文先生は、「医療・介護関連肺炎(NHCAP)ガイドライン」を紹介され、このNHCAPという概念が、高齢化社会において、悪性腫瘍と同様に、肺炎にも「ターミナルケア」という概念を導入する必要性を明らかにした意義は大きいとされている。

宮下修行先生は、マイコプラズマ肺炎の画像診断には、すりガラス影・小葉中心性粒状影・気管支壁肥厚など、特徴的な所見があり、患者背景、臨床症状、検査所見などと組み合わせることによって、抗菌薬選択に際しての有用な手段となるとされている。

佐々木結花先生は、結核感染症診断の最新の動向を解説された。結核患者減少の対策のなかで潜在性結核感染の重要性を強調され、現在その診断手技として汎用されているQFT-3GやT-SPOTを用いた判定基準と判定上の留意点について詳述されている。

森本耕三先生らは、非結核性抗酸菌症(NTM症)対策の大原則は、「正確に診断され、長期戦略的なフォローが受けられ、しかも治療ではマクロライドを耐性化させない必要がある」ことであると述べられている。ただ、これが実際には非常に困難で、未解決の課題が大変多いとされている。

常世田好司先生は、「感染を記憶する骨髄」という魅力的な題名のもとに、液性免疫応答にかかわる記憶細胞を中心に論じておられる。特に、未だどこに在るか不明な記憶B細胞だけでなく、記憶ヘルパーT細胞も感染の成立に不可欠であることが明らかになっているとされている。

西田篤司先生らは、アレルギー性気管支肺真菌症においては、原因となる菌種にかかわらず、肺の破壊が進んでしまっただけでは十分な治療は困難であり、早期に発見して対処することが重要であるが、アスペルギルス以外は原因菌に対する解明が十分ではなく、今後の課題とされている。

最後に、この特集をお読みになることによって、呼吸器感染症診療が一層充実されることを確信する。

(三嶋理晃)

呼吸と循環(第62巻 第8号)

2014年8月15日発行(毎月1回15日発行)

定価: 本体 2,700 円 + 税

(2014 年年間購読料(税込, 送料弊社負担))
冊子版 33,330 円 冊子 + 電子版/個人 38,330 円
冊子 + 電子版/共有 43,300 円
電子版/個人 33,330 円 電子版/共有 38,300 円

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 吉富・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

• 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

• **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「呼吸と循環」は, 株式会社医学書院の登録商標です。